

# 教育委員会会議録（4月定例会）

日 時

平成31年4月25日（木）  
午後1時30分から午後2時5分まで

場 所

日立市役所 庁議室

出席委員

教育長	中山 俊恵
教育長職務代理者	中村 雅利
委 員	上村 由美
委 員	朝日 華子
委 員	土屋 静治

委員以外の出席者

教育部長	窪田 康德
総務課長	松本 正生
学校施設課長	石川 渉
学務課長	中島 修
学務課課長	鈴木 伸治
生涯学習課長	飯塚 優
スポーツ振興課長	木下 俊雄
指導課長	森山 秀一
指導課課長	稲田 訓子
郷土博物館長	豊田 瑞穂
記念図書館長(兼)視聴覚センター所長	山田 美幸
教育研究所長	小池 洋一
北部学校給食共同調理場長	荒川 敏明
総務課課長補佐(兼)庶務係長	鷺 秀哉
総務課課長補佐(兼)計画財務係長	酒地 康彦
総務課主幹	吉野 成実
総務課主幹	芳賀 秀人

## 議 事

### 報 告

報告第 4 号 教育委員会 3 月定例会の会議録について

### 議 案

議案第 1 3 号 専決処分について（平成 3 0 年度 3 月補正予算について）

議案第 1 4 号 日立市教育行政点検評価委員の委嘱について

議案第 1 5 号 日立市社会教育委員の委嘱について

議案第 1 6 号 日立市いじめ調査委員会委員の任命について

### その他

- (1) 平成 3 1 年度日立市奨学生の選定結果について
- (2) 「めざせ！ひたち大好き博士」事業について
- (3) 「幼児教育と小学校教育の円滑な接続 実践事例集」について
- (4) 教育委員会関連行事等について
  - ア 平成 3 1 年春のスポーツイベントの結果について
  - イ 令和元年日立風流物・日立のささら特別公開について

# 会 議 の 概 要

## 1 開 会

教 育 長      それでは、只今から4月の教育委員会定例会を開催します。  
本日は、傍聴希望者が1人おります。  
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員      結構です。

(傍聴人入室)

## 2 報 告

報 告 第 4 号      教育委員会3月定例会の会議録について

教 育 長      それでは、まず、報告第4号について御意見を伺います。  
いかがでしょうか。

全 委 員      特にありません。

教 育 長      それでは、本件については、承認されました。

## 3 議 案

議 案 第 1 3 号      専決処分について（平成30年度3月補正予算について）

教 育 長      それでは次に、議事に移ります。  
議案第13号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長      専決処分について（平成30年度3月補正予算の提案について）  
説明します。

歳入については、60万円を増額し、補正後の額を26億159万4千円とするものです。

歳出については、同じく60万円を増額し、補正後の額を77億4,316万6千円とするものです。

補正額の60万円は、教育指導費として、3月に飯村機電工業株式会社様から60万円御寄附いただいたことを受け、未来をひらく子ども教育基金へ積み立てるものです。なお、寄附の活用については、227インチのスクリーンの購入を検討しております。

教 育 長 それでは、議案第13号について、承認することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第13号については、原案どおり承認いたします。

議 案 第 1 4 号 日立市教育行政点検評価委員の委嘱について

教 育 長 次に、議案第14号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 日立市教育行政点検評価委員は、平成31年4月30日をもって任期が満了となりますので、新たに委員を委嘱するものです。

委員の任期は、日立市教育行政点検評価委員規程において、2年と規定されており、令和元年5月1日から令和3年4月30日までの2年間となります。

教育行政点検評価委員は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会がその権限の属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行うに当たり、教育に関し、学識経験を有する者の知見の活用を図るため設置されています。

委員の数は、同規程において3人以内とされておりますが、評価の客観性を確保する観点から、教育行政に造詣が深く、様々な分野で活躍されている外部の有識者である3人を選定いたしました。

岩波 英一 氏は、元学校長であり、学校教育全般について、専門的な視点から評価をいただけるものと考えております。

黒澤 秀子 氏は、現在、社会教育委員を務めており、社会教育や生涯学習の分野に見識が高いことから、社会教育・生涯学習の視点から評価をいただけるものと考えております。

木村 雅史 氏は、日立市立小・中学校PTA連合会会長を務めておりますので、保護者の視点や、学校と地域との連携などの視点から評価をいただけるものと考えております。

教 育 長 それでは、議案第14号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第14号については、原案可決と決しました。

議案第15号 日立市社会教育委員の委嘱について

教 育 長 次に、議案第15号について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 日立市社会教育委員に欠員が生じたので、新たに委員を委嘱するものです。

任期は通常2年ですが、欠員の補充については前任者の残任期間となりますので、本日4月25日から令和2年6月30日までとなります。

今回選任する委員は、高野 都 氏です。

高野氏は、学校教育関係からの選出で、日立市学校長会の推薦を受けて委嘱させていただくものです。

教 育 長 それでは、議案第15号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第15号については、原案可決と決しました。

議案第16号 日立市いじめ調査委員会委員の任命について

教 育 長 次に、議案第16号について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 日立市いじめ調査委員会委員に欠員が生じたので、新たに委員を任命するものです。

任期は、本日4月25日から令和2年10月31日までです。

新たに任命する委員は2人です。

高橋 秀治 氏は、日高中学校長で、児童等指導の区分からの選出です。

櫻井 昌克 氏は、教育委員会指導課生徒指導担当相談員で、その他の区分からの選出です。

教 育 長 それでは、議案第16号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第16号については、原案可決と決しました。

## 4 そ の 他

### (1) 平成31年度日立市奨学生の選定結果について

教 育 長 続きますて、その他に移ります。  
その他(1)について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 平成31年度の奨学生につきましては、本年1月上旬から広報を始め、2月の1か月間を受付期間として、例年どおり高校6人、大学等30人について募集を行いました。

その結果、高校は0人、大学等は21人の応募があり、3月15日に面接、19日に選考委員会を開催して、応募のあった21人全員を奨学生として選定いたしました。

なお、昨年度は、18人の奨学生を選定しておりますので、本年度は、3人増となっております。

また、この21人の他に、奨学金利用の相談があった方が10人いらっしゃいましたが、世帯の所得基準を超過したため申請ができませんでした。

所得基準の目安としては、4人世帯で約900万円までとなっておりますので、この10人の方はそれなりの経済状況と思われませんが、奨学金を利用することで、親の立場からは「自立心を持たせたい」、子どもの立場からは「親に経済的な迷惑をかけたくない」との利用動機も聞こえております。

そのような状況を受け、所得制限を含め奨学金全体の制度を今年度検証していきたいと考えております。

### (2) 「めざせ！ひたち大好き博士」事業について

教 育 長 それでは次に、その他(2)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 「めざせ！ひたち大好き博士」事業は、これまで教育委員会で行ってまいりました「大好き日立ふるさと手帳」「サイエンスシティー日立発見マップ」「ひたち大好きパスポート」の3事業を「郷土愛」をキーワードにまとめ、新たな事業として行うものです。前回の教育委員会定例会ではマスコットキャラクターの決定について報告させていただいたところです。

小中学生が、本市が持つかけがえのない文化や地域資源について学び、理解を深め、ふるさとへの誇りをもって、地域社会に貢献す

る心の育成を図ることを目的としています。

対象は、小学1年生から中学3年生までで、色別に、小学校低学年用、小学校高学年用、中学生用の3種類のパスポートを発行します。

いままで「ひたち大好きパスポート」事業で行ってきた、土曜日や長期休業中の日曜日に市内公共施設等を無料で利用できる機能は残しつつ、施設利用や地域行事の見学、地域活動への参加やボランティア活動などについて記録をしていきます。そして、自分が住むまち“ひたち”を知る・学ぶ・楽しむ活動をポイント化して評価し、「ひたち大好き博士」の初級・中級・上級・名誉の4段階で、認定証を与えるものです。

3種類のパスポートはそれぞれ3年間使用します。パスポートの種類が替わっても、いままでのポイントを引き継げるように、小学1年生から中学3年生まで累積して評価したいと考えております。

この事業によって、子どもたちの郷土学習の機会や地域の大人との交流機会を増やしていきたいと考えております。

**委員** 郷土教育はまず、自分の住んでいる地域をよく知ってもらうことが第一歩だと思いますので、このパスポートは非常に効果が期待されるものと思います。

特にポイント制にして4つの級に応じて認定証やバッジがもらえるのはとてもいいアイデアだと思いますし、前回説明いただいたマスコットキャラクターについても、子どもたちの関心を高めることにつながっていくと思います。

ぜひこの事業を浸透させていかなければいけないと思うのですが、まずは子どもたちに対してどのように啓発していくのか、また、子どもたちに伝えていく先生方に対して、どのように知ってもらうのか、具体的にどのような取組をしていくのかお伺いします。

**生涯学習課長** 事業統合後としては初年度の事業となりますので、これからしっかりと子どもたちに郷土愛を育むきっかけになるよう啓発していきたいと考えております。

マスコットキャラクターの浸透を図ることと併せまして、地域行事に積極的に参加してもらうことを考えていることから、まずは夏休み前に各学区の行事を中心に学校別のチラシを配布して、行事の紹介を行いたいと考えております。

その際、先生方から子どもたちに、「行事に参加するときはパスポートを持っていこう」と案内していただくようお願いしたいと考えております。

なお、これらのチラシについては、イベントの多い秋口や冬休み前などを含め、3回の発行を考えています。

また、先生方への周知については、これまでも学校長会などで説明させていただいているところですが、教科別の研修などの機会に、特に社会科の先生方に対して制度の周知や、子どもたちの利用促進について御協力をお願いしたいと考えております。

**指導課長** 指導課では、今後市の計画訪問等で全ての学校を訪問しますので、積極的な活用について、各指導主事から呼び掛けていきたいと考えております。

**委員** すでにお考えいただいていると思いますが、ぜひ報道等を通して積極的に宣伝していただきたいと思います。

もう1点要望です。

このパスポートには、子どもたちが訪問した時にポイントがもらえる様々な施設が記載されています。

イベントについては載っていないものでも書き込めるようになっているのですが、施設についても、ここに載っていない隠れた文化財などもありますので、自分で書き込めるような工夫を検討いただければと思います。

**生涯学習課長** 今回の作成に当たっては、スポーツ施設を中心に選定いたしましたので、文化施設の選定についても、来年以降の作成の際の参考にしたいと考えております。

### (3) 「幼児教育と小学校教育の円滑な接続 実践事例集」について

**教育長** それでは次に、その他(3)について、教育研究所長から説明をお願いします。

**教育研究所長** 教育研究所では、新学習指導要領を見据えた今日的な教育課題に関する調査・研究に毎年取り組んでおります。

昨年度は、幼児教育と小学校教育の円滑な接続についての実践事例集を作成し、市内の保育園、幼稚園、認定こども園、小学校、中学校に配布いたしました。

この冊子の作成に当たっては、園や学校現場から、子どもたちの発達や学びの連続性を見通した滑らかな接続に向けて取り組んでいる一方で、職員からは、連絡や日程調整、時間の確保等が難しく、どのように交流や連携を充実させていかなければならないのか戸惑っているという要望がありました。

このことから、就学前の教育と小学校の教育の「段差」を低くし、子どもたちの発達や学びの連続性を見通して、公立・私立の園の垣

根を越え、保育園・幼稚園・小学校が共に連携・交流し合い、実践するための具体的な取組ができるように、分かりやすくまとめました。

この冊子を共有することで、保幼小の連携には、保幼小それぞれの違いと良さを共に理解することが大切であることが分かり、また、少しの工夫で取り組むことができる事例が紹介されておりますので、学校生活を意識した園での保育や、幼児教育とのつながりを意識した教育活動など、無理なく日々の実践にいかしていけるものと考えています。

なお、今回の冊子は、教育研究所の研究報告書第173号として作成いたしました。

#### (4) 教育委員会関連行事等について

教 育 長 それでは次に、教育委員会関連行事等について、説明をお願いします。

##### ア 平成31年春のスポーツイベントの結果について

スポーツ振興課長 2月の教育委員会定例会で紹介しました「第19回日立さくらロードレース」、「第42回JABA日立市長杯選抜野球大会」、「第8回日立さくら杯社会人野球大会」の結果の概要について御説明します。

まず、第19回日立さくらロードレースです。こちらは、4月7日（日）に開催しました。

参加申込人数は16,947人で、前回と比較しますと56人減っておりますが、誤差のうちであると考えており、全国の都市部のマラソン大会で参加減少傾向が目立つ中、さくらロードレースは健闘しているものと捉えております。

完走者人数は15,130人、完走率は89.28%で、こちらも全国的には80%前後の大会が多い中、地域に密着して多くの方に参加いただいているイベントであると捉えております。

各部門の主な優勝者について御紹介します。

ハーフ男子39歳以下で優勝した大橋選手は、宮城県石巻市役所の公務員ランナーで、今回初優勝となりました。

ハーフ女子39歳以下で優勝した鈴木選手は、5年ぶり3回目の優勝となりました。

2.2キロ中学男子で優勝した根本さんは、日立市滑川中学校3年生と伺っています。

次に、第42回JABA日立市長杯選抜野球大会です。

今回は、4月12日（金）から16日（火）までの5日間の日程

で、雨天順延等もなく順調に試合が行われました。

会場は、日立市市民運動公園野球場と、昨年までの会瀬球場からリニューアルした日立製作所野球場です。

大会結果は、東京都の鷺宮製作所が初優勝となりました。なお、鷺宮製作所は昨年の都市対抗野球大会でもベスト8に入っており、社会人野球日本選手権にも出場するという事で、近年実力をつけてきたチームです。準優勝は愛知県の三菱重工名古屋でした。

地元・日立製作所はAブロックで2勝1敗という成績で、同じブロックには3戦全勝で今回優勝した鷺宮製作所がおり、残念ながら決勝トーナメント進出を逃してしまいました。

なお、来場者数は全試合合計で、約4,000人でした。

次に、第8回日立さくら杯社会人野球大会です。

例年、4月下旬に開催していましたが、両チームの都合もあり、本年は3月30日（土）の開催となりました。

会場は日立製作所野球場で、先程説明しましたとおり、球場のリニューアル記念と、日立市制施行80周年記念事業として開催しました。

結果は、JX-Eneosが6対5で日立製作所を破っております。なお、当日の来場者数は約1,300人でした。

## イ 令和元年日立風流物・日立のささら特別公開について

**郷土博物館長** 7年に1度実行されております神峰神社大祭礼に伴い、国の重要無形文化財である日立風流物全4台と、県の無形文化財である宮田・助川・会瀬のささらを公開する事業について、教育委員会としてその開催を支援するものです。

会場の大雄院通りは、仲町小学校から国道6号に向かう通りで、こちらに風流物4台がそろうこととなります。

風流物の公開については、5月3日、4日、5日の3日間で、4台同時公開となるのは、5月3日の午後5時からと、5月5日の午後1時10分からです。

ささらについては、旧日立市内を巡行することになり、神峰神社を出発し、市民会館通り、助川中学校前から会瀬の海に向かい、神峰神社に戻ってくるというコースです。午前8時30分出発で、到着は午後7時15分の予定です。

今回の特別公開の支援の中で特筆すべき点は、シャトルバスの運行に関する事です。計7路線のシャトルバスを運行します。7路線のうち、3路線はかみね公園管理事務所が、4路線は郷土博物館が担当する経路です。

前回、平成24年に開催した際のシャトルバスは、中小路小学校

から神峰公園口までの1路線、動物園正門行きも消防本部からと宮田小学校からの2路線でしたので、充実した運行ができるものと考えております。

また、駐車場についても、前は2,600台の確保でしたが、今回は11か所4,100台とし、市内外の多くのお客様を迎える体制を整えました。

**委 員** 7年に1回の大きな行事ということで、各種準備が大変だったと思います。混雑が予想されるので、特に駐車場や交通面の配慮が大変だとは思いますが、前回以上の駐車場の確保やシャトルバスの運行で、いくらか緩和されるのではないかと思います。

ぜひ盛り上がるように、また、多くの皆さんに文化に触れていただけるようにお願いします。

1点気になる点があります。

先日開催されたさくらまつりが取り上げられたNHKのニュースでは「ふりゅうもの」と報じられていました。

保存会の方でも、日立市では伝統的に「ふうりゅうもの」という読み方をしており、これは固有名詞なのでぜひNHKにも「ふうりゅうもの」と読むようにお願いしていただけるとありがたいです。

要望としてよろしくお願ひいたします。

**郷土博物館長** 実は先日、NHKからの問合せもあったところで、我々としてはあくまで「ふうりゅうもの」だと主張しております。

NHKとしては、国の資料の中で「ふりゅうもの」と記載があったとのことで、そのような読み方をしているようです。

しかし、地元の史料は「ふうりゅうもの」であると言い切ったものですので、NHKに対してはその説明を申し上げたところです。

**教 育 長** このことについては、ユネスコの重要無形文化財に登録された時に、当時の学者の方からの意見もあり「ふりゅうもの」と登録されたため、それを現在まで踏襲していると伺っています。

ただし、地元での通り名として、地元が「ふうりゅうもの」と読んでいることについては、文化庁はそれを妨げているわけではなく、あくまで「ふりゅうもの」は登録名ですので、NHKに対しては、登録名と地元での呼び名は違うものであると改めて伝えていただければと思います。

また、5月2日と3日は、北茨城市で御船祭も開催されます。

少し趣が違いますが、十数万人の来客が予想されますので、お客様が日立市に流れてくるように、広報を重ねていただければと思います。

## 5 次回の教育委員会の日程について

教 育 長     それでは、次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総 務 課 長     令和元年6月5日（水）午後2時30分から、日立市役所4階庁議室で開催予定です。

## 6 閉 会

教 育 長     それでは、以上をもちまして、教育委員会4月定例会を終了します。

以 上